

令和3年8月10日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

報告事項

・そうじゃプラスチックごみゼロ宣言について

～内容～

海洋の生態系に甚大な影響を与えているプラスチックごみの削減に向けた取組の一つとして、「そうじゃプラスチックごみゼロ宣言」を行うことについて報告を受けました。

～質疑～

問： 農業用肥料のプラスチック殻が問題となっているが、市としてどのようなアクションを考えているのか。

答： プラスチック加工をした肥料が問題となっているということで、県又は農業団体においてこういった肥料の水田からの流出を防ぐ対策等について講習会を開いていると聞いている。また、自然に優しい肥料を開発するような動きもあると聞いており、市としても一緒になって取り組んでいきたいと考えている。

・総社市吉備路もてなしの館の指定管理者の公募について

～内容～

総社市吉備路もてなしの館の指定管理者の指定期間が令和4年3月31日で満了となるため、令和4年度以降の指定管理者を選定するスケジュールについて報告を受けました。

～質疑～

問： 指定管理者の公募に応募する団体の情報はあるのか。

答： 現在総社市吉備路商工会による管理を行っているが、来年度以降は応募する予定がないと聞いているため、新しい管理者になると思う。現在のところ、指定管理者に応募したいといった情報は入っていない。

問： 応募がなかった場合、休館になることもあるのか。

答： 条件を緩和して募集範囲を広げて再度公募することになるが、指定管理者の指定については議決事項であり、議会と相談しながらできるだけ休館といったことにならないようにしていきたい。

・国民宿舎サンロード吉備路の経年劣化の現況について

～内容～

国民宿舎サンロード吉備路の設備機器の修繕の状況及び今後の経営戦略等について報告を受けました。

～質疑～

問： 経営戦略の中で、大規模修繕等の今後のスケジュールをどう考えているのか。

答： 国民宿舎サンロード吉備路の今後の在り方を見据えた経営戦略をたてなければいけないと考えている。来年度の当初予算に反映できるよう早急に策定したい。

・高梁川の出水に伴う土地利用規制について

～内容～

高梁川本川の出水による洪水被害を軽減するため、岡山県が行っている堤防整備等の河川改修事業（ハード事業）に加えて、総社市がソフト事業として土地利用規制をかけることについて報告を受けました。

～質疑～

問： 土木担当等各地区の代表者に対して説明をするのはもちろんだが、地域住民に対しても周知徹底が必要と考えるがどうか。

答： 私権の制限をかけるので、地権者同意は必要と考えている。丁寧に説明していきたい。